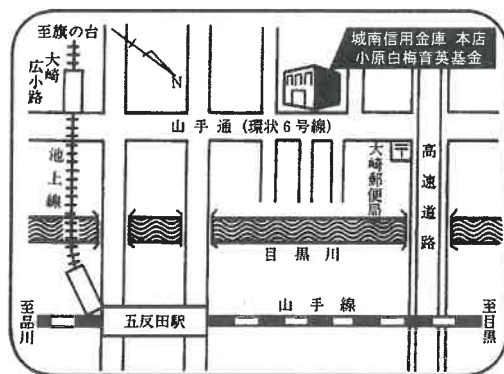


育英基金のごあんない

公益財団法人小原白梅育英基金

〒141-8710 東京都品川区西五反田7丁目2番3号
城南信用金庫内
TEL 03(3493)8111 (代表)



公益財団法人小原白梅育英基金

公益財団法人小原白梅育英基金の概要

<設立の趣旨・沿革>

公益財団法人小原白梅育英基金は、城南信用金庫の創立 40 周年記念事業の一環として、向学心に燃える学生の方々に奨学金を援助し、「世の為、人の為」に役立つという高い志を持った人材を育成することを目的として、昭和 61 年 2 月に創立されました。

以来、基本財産の拡充ならびに育英奨学事業の充実、発展に全力で取り組んで参りました結果、今や基本財産は 70 億円に達し、奨学生につきましても、令和 3 年 7 月 1 日現在で 120 名、既に社会の第一線で活躍している卒業生を含めた奨学生数も 1,700 名を超える等、名実ともに我が国有数の育英奨学基金として、着実に発展を遂げております。

<育英基金の概要>

◆ 名称

公益財団法人小原白梅育英基金

〒141-8710

東京都品川区西五反田 7 丁目 2 番 3 号

城南信用金庫内

TEL 03 (3493) 8111 (代表) 直通 03 (3493) 8135

◆ 基本財産

70 億円

◆ 目的

当育英基金は、向学心にあふれ、品行方正、学術優秀でありながら、経済的理由により修学が困難な学生に対して奨学金を援助し、社会に役立つ人材を育成することを目的とします。

◆ 事業

- ① 奨学金の給付
- ② 奨学生の指導
- ③ その他、設立の目的を達成するために必要な事業

◆ 奨学金の給付期間

卒業までの最短修業年限とします。

◆ 奨学金の給付額

月額 50,000 円 (返済の義務はありません)

◆ 奨学生の資格

- ① 大学生
- ② 学術優秀、品行方正であること。
- ③ 経済的理由により修学が困難であること。
- ④ 大学の推薦があること。

◆ 募集人員

30 名程度

◆ 応募手続

大学を通じて、当育英基金所定の書類を提出していただきます。

◆ 奨学生の決定

当育英基金の手続きを経て決定し、結果については大学ならびに本人に通知します。

◆ 採用大学 (令和 3 年度採用大学)

東京大学	慶應義塾大学	法政大学
一橋大学	早稲田大学	明治学院大学
東京工業大学	立正大学	昭和女子大学
横浜国立大学	神奈川大学	専修大学
横浜市立大学	明治大学	千葉商科大学

● 役員

理事長	吉原 毅	城南信用金庫元理事長 しんきん成年後見サポート理事長
常務理事	小泉 博美	㈱城南情報サービス顧問
理事	木村 孟	大学評価・学位授与機構顧問 元東京工業大学学長
	相磯 秀夫	慶應義塾大学名誉教授 元東京工科大学学長
	坂 誥 秀一	立正大学名誉教授 元立正大学学長
	坂東 真理子	昭和女子大学理事長
	河原 清彦	不動産管理業
	三谷 昌宏	みなみ商事(株)顧問
監事	木村 正彦	公認会計士
	横田 由紀彦	㈱城南不動産サービス顧問

● 評議員

安藤 正道	佛母山摩耶寺住職
原田 博夫	専修大学名誉教授
浅井 通泰	弁護士
安藤 清志	東洋大学教授
粕谷 克己	不動産管理業
波田野 正和	不動産管理業
須藤 英章	弁護士
森田 正隆	明治学院大学経済学部教授
大塚 健一	㈱城南情報サービス顧問
守田 正夫	城南信用金庫常勤監事
渡辺 泰志	城南信用金庫相談役

● 選考委員

眞野 芳樹	早稲田大学大学院教授
貫洞 玲子	横浜商科大学事務総長
原田 博夫	専修大学名誉教授
森田 正隆	明治学院大学経済学部教授
山藤 公一	しんきん成年後見サポート顧問

令和 4 年 3 月 3 日現在